9月13日(土) 2025年度秋季リーグ戦第3節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪南大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阪公大	0	0	1	0	0	0	0	2	Χ	3

阪南大学(3塁側)

対

大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

▼111.日 bY///	~4							
打順	守備	名前	学年	出 身 校		打数	安 打 数	打点
1	右	裏野	3	石見物	3翠館	4	2	0
2	遊	阪井	4	岐阜	第一	5	0	0
3	_	中村	1	済	美	4	3	0
4	捕	中濱	3	履正	E社	2	1	0
5	指	澤田哉	1	広	陵	2	0	0
	打指	大倉天	3	橿原	学院	2	0	0
6	中	土倉	4	遊	学館	3	0	0
7	=	高橋	2	広陵		3	0	0
	打	小出	3	駒沢大学附属苫小牧		1	0	0
	=	二宮	2	北稜		0	0	0
8	左	澤田大	1	広	広陵		0	0
	打	奥	2	広陵		1	1	0
	走	光吉	2	広陵		0	0	0
9	Ξ	鈴木	1	福知」	山成美	4	2	0
投		岩井	2	伊	香	=	=	=
		菅	1	尾	尾道		-	-
		坂下	1	名	張	=	=	=
		大倉晴	3	橿原	学院	-	-	-
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
口前	9	2	2	0	1	34	9	0

【打者成績】

【打有 风利	~							
打順	守備	名前	学 年	Ē	出 身 交	打 数	安 打 数	打点
1	中	根来	3	府立	生野	5	2	2
2	遊	疋田	4	広島	新庄	4	2	0
3	Ξ	田中大	2	彦村	艮東	4	1	0
4	捕	小田竜	4	県立	伊丹	4	0	0
5	_	大西	4	長田		4	2	0
6	左	林	2	大阪明星		3	1	0
7	指	菱田	2	関西大倉		2	0	0
	打指	越智	1	乙訓		1	0	0
	打指	田中創	3	金沢桜丘		0	0	0
8	=	樋口	4	刈谷		4	2	0
9	右	野田	2	須磨	学園	3	1	1
投		吉岡	3	大阪	大阪明星		-	-
		宮田	2	倉敷	倉敷青陵		-	-
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
口前	7	3	2	1	1	34	11	3

【投手成績】

-	1 1 / N/19	~.1								
	名前	回数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失点	自責点
	岩井	4	66	18	16	4	4	1	1	1
	菅	2	23	8	8	3	0	0	0	0
	坂下	1	26	5	5	2	1	0	0	0
	大倉天	1	31	7	5	2	2	2	2	2
	合計	8	146	38	34	11	7	3	3	3

【投手成績】

	名前	回数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失点	自責点
ĺ	吉岡	8	110	34	30	8	9	2	0	0
	宮田	1	13	4	4	1	0	0	0	0
	合計	9	123	38	34	9	9	2	0	0

【戦評】

早くも3節を迎え、リーグ戦も折り返しとなります。今季初勝利を絶対に掴み取ろうと、攻めの姿勢全開で臨みました。

本日の先発は吉岡(法3・大阪明星)。先頭打者に四球を与えますが、その後をテンポ良く内野ゴロに打ち取ります。2回は三者凡退とし、相手打線をしっかりと抑えます。

一方、先制点を狙う攻撃は粘りを見せますが、なかなか出塁することができません。

試合が動いたのは3回裏、先頭の樋口(エ4・刈谷)がライトオーバーの二塁打を放ち、チャンスを作ります。そして、野田(現2・須磨学園)の犠打で一死三塁。続く根来(経3・府立生野)が適時打を放ち、1点を先制します。

援護点をもらった吉岡は、走者を背負いながらも得点は決して与えません。5回には、二者連続三振を奪った後に連打を浴びますが、後続をしっかりと打ち取ります。

緊張感が高まる後半戦。

6回表、先頭打者に安打を許すと、その後二死三塁とされます。しかし、最後は空振り三振を奪い取り、無失点。気迫のこもる投球を見せます。

なんとか追加点を挙げたい打撃陣はその裏、大西(法4・長田)、林(工2・大阪明星)の連打でチャンスを作りますが、後が続きません。

7回には二死から疋田(エ4・広島新庄)、田中大(経2・彦根東)の連打で二三塁としますが、ここも後続が打ち取られてしまいます。

8回表、吉岡は連打で一死二三塁とされます。ここからなんとか二死としますが、さらに死球を与え満塁の大ピンチ。しかし、またしても鋭い直球で三振を奪い取り、この日最大のピンチを無失点で切り抜けます。8回1 10球、9奪三振の力投で相手打線を抑え、先発の吉岡はマウンドを降ります。

その裏、守備から良い流れに乗った阪公大は、四死球などで二死一三塁のチャンスを作ります。そして、野田が適時打を放ち1点、さらに根来も2本目の適時打を放ち、この回2得点。貴重な追加点を挙げます。

あとは守るだけの最終回。宮田(工2・倉敷青陵)がマウンドを託されます。先頭打者に安打を浴びますが、堅い守備で一つずつ着実にアウトを積み重ねます。そして、最後はテンポ良く内野ゴロに打ち取り、試合終了。

3-0で勝利いたしました。